

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足： Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：知財

講習会コード： t d s 2 0 2 5 0 3 1 2 h 1

OSS（オープンソースソフトウェア）を使った特許情報解析の基礎から応用まで解説します。自分でできる各種ツールも紹介しますので、プログラムやサンプルデータを実際にお試しいただくことができます。特許情報の解析作業をより効率化、省力化、高精度化したいとお考えの方にお勧めです。

OSS（オープンソース）を使った自分でできる特許情報解析

解析の実践と特許調査への応用／機械学習による先行技術・動向調査の効率化／生成 AI（ChatGPT 等）を用いた Python 利活用／事例紹介

講師：アジア特許情報研究会／元花王（株）研究開発部門 知的財産部 安藤俊幸氏

1985 年 現花王株式会社入社、研究開発に従事、1999 年 研究所の特許調査担当（新規プロジェクト）、2009 年 研究開発部門 知的財産部、2011 年 アジア特許情報研究会入会、知財情報解析グループで活動、2020 年 特許情報普及活動功労者表彰 日本特許情報機構理事長賞「技術研究功労者」受賞、2021 年 4 月より研究戦略・企画部、2024 年 6 月定年退職。アジア特許情報研究会、情報科学技術協会、人工知能学会、データサイエンティスト協会等に所属。専門は、知財情報解析、機械学習、テキストマイニング。

●日程 2025 年 3 月 12 日（水） 13:00～17:00 ●受講料 36,300 円（税込／テキスト付）

※基礎編となる 2/26 講座【テキストマイニングと AI・機械学習による効率的な特許調査】と同時受講がおすすめ！

2/26+3/12 セット受講価格 ~~72,600 円~~ ⇒ 60,500 円

I. はじめに

- ・講師自己紹介
- ・アジア特許情報研究会紹介

II. 特許情報解析の基礎

- ・特許情報解析とは
- ・特許情報解析の活用方法と情報要求
- ・動向把握 業界/技術の動向を把握したい
- ・事業推進 安心して製品化・研究開発を進めたい
- ・権利取得 広くて強い権利を取りたい

III. 特許情報解析の 3 つの「視点」と解析方法

- ・「鳥の目」対象をマクロ的に俯瞰する視点
- ・「虫の目」細部に注目してミクロ的に分析する視点
- ・「魚の目」今後の流れを読む予測の視点

IV. 特許情報解析のための OSS の基礎

- ・形態素解析（MeCab, Janome, Sudachi）
- ・形態素解析結果の集計（RMeCab 等）
- ・特許文書からの特徴語抽出
- ・ワードクラウド（特徴語の可視化）
- ・専門用語抽出
- ・文書・特徴語のベクトル化
- ・「文書×抽出語」行列作成と解析

V. R を用いた特許情報解析

- ・R と Python による解析の比較
- ・R による主成分分析
- ・R による対応分析
- ・R による多次元尺度法
- ・R によるネットワーク分析

VI. Python を用いた機械学習の特許情報解析への応用

- ・機械学習概要（分類、回帰、クラスタリング、次元圧縮）
- ・機械学習のクラス分類の応用 文書分類
- ・SDI 調査、動向調査への応用
- ・教師無し機械学習（クラスタリング、次元圧縮）の応用
- ・単語/文書のクラスタリングによる動向調査への応用
- ・文書分類との組み合わせによるパテントマップの自動作成

VII. 自分でできる特許情報解析のヒント・参考文献

【付録】自分でできる特許情報解析ツール紹介

1. キーワード抽出関係
 - word2vec, doc2vec による単語・文書の類似度計算と類似単語・文書抽出
 - termextract による専門用語（キーワード）自動抽出
 - GiNZA: 日本語自然言語処理オープンソースライブラリ
 - Cytoscape による文脈語のネットワーク分析
2. python で始める機械学習
 - python 環境構築の概要
 - doc2vec による文書・単語の類似度計算と類似文書・単語抽出の解説

研究開発者、エンジニア、知財部員などで特許調査の効率化に関心がある方におすすめ！本セミナーは『自分でできる』ことを目指す実践編の位置付けです。特許調査・テキストマイニングの基礎は 2/26 セミナーの【テキストマイニングと AI・機械学習による効率的な特許調査】にて詳しく解説するため、セットでの受講を推奨します。

<本講座での習得事項>

- ・特許情報解析の実践的知識と特許調査への応用ポイント
- ・機械学習による先行技術・技術動向調査の効率化

<講義概要>

特許情報解析とは、様々な特許／非特許情報を組合わせて分析することで、知財戦略構築に有効な情報を得たり、特許調査を効率化するための手法です。最初に特許情報解析の基礎について述べます。第 3 章では特許情報解析の 3 つの「視点」と解析方法について説明します。第 4 章では、特許情報解析のための OSS (Open Source Software) の基礎について実例を交えて紹介します。第 5 章では統計解析に強い R 言語を用いた特許情報解析について解説します。第 6 章では Python を用いた機械学習の特許情報解析への応用事例を文書分類、文書ベクトルの次元圧縮による特許公報の俯瞰可視化と技術動向調査等について紹介します。生成 AI（ChatGPT 等）を用いた Python コード作成・活用についても紹介します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/3/12	OSS(オープンソース)を使った自分でできる特許情報解析	<input type="checkbox"/> 3/12のみ受講 <input type="checkbox"/> 2/26+3/12セット受講
会社名※			
所在地※ <small>(請求書等の送付先)</small>	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		